

MCP award 2005 受賞事例概要

賞	受賞社名	業種	導入部門	受賞システム名	主な用途	導入時期 導入規模	概要	推薦社
グランプリ	東北電力株式会社	サービス業	お客さま本部 配電部	配電業務ナビゲーションシステム	GPS/カーナビ、PDAとDOP網を利用し、屋外配電業務を支援する。	2004年6月～9月 配電業務車両1,362台へ導入	配電設備情報から得られる停電情報と、GPS/カーナビゲーションを利用した、車輜誘導、巡回支援、車輜管理を組み合わせることで、「お客さまサービスの向上」と「非常災害時の対応強化」を図ることを目的とした停電復旧対応支援や屋外業務支援を行うシステム。	NTTドコモ東北
モバイルビジネス賞	パーク24株式会社	駐車場業	駐車場運営部門	モバイルソリューションが活躍する無人時間貸駐車場システム(TONIC)	時間貸駐車場「タイムズ」の満空車情報、クレジット決済、遠隔監視等	2005年1月現在 約4,000回線	時間貸駐車場「タイムズ」のオンライン化を実現するためのDopa網を利用し、TONIC(Times Online Network & Information Center)を完成。顧客満足度向上のため「リアルタイム満空車情報配信」、「駐車料金クレジット決済」、「業界最多のポイントカード」など実現。また遠隔管理、利用実績を踏まえた料金施策など、効率的なタイムズの運営に貢献。さらにおサイフケータイによる決済、FOMAのTV電話機能を使ったタイムズ閲覧システムなど駐車場業界の先頭をきってIT化を推進。	NTTドコモ
モバイルテクノロジー賞	ユニアデックス株式会社	情報サービス業	サービス事業グループ	サービス支援システム(SSS)	サービス要員の顧客サービス業務支援、セキュリティ向上確保	2004年10月(プロジェクト開始:2004年12月)約1,000台 全国のサービス要員が利用(参考:全社員数 約2,300名)	・多彩な測位方式(GPS測位、Hybrid測位、AFLT測位)、拡張性とセキュリティに優れたBREW、センタープッシュ通信などの先進的な技術を利用し、業務の特徴にモバイルの特性をいかしたシステムを構築。 ・GPSMAP(KDDI)の位置情報提供ASPサービス、EZナビウォーク(au)の歩行者ナビゲーションサービス/MS-based(自律測位方式)利用と、基幹サービス(ユニアデックス様ホスト)を双方向で連携させるという、前例のない先進的なアプリケーションを実現し、業務利用での幅を広げること成功。 ・基幹システムとの連携、開発の生産性、費用対効果、カスタマイズの容易さを重視したセンターシステム構成。	KDDI
特別賞	株式会社 INAXメンテナンス	サービス業	全社のカスタマーエンジニア(CE)(フィールドのサービスマン)	CEモバイルシステム(Force)	各CEへの修理依頼から修理結果報告及び行動予定登録、部品発注、技術情報検索等	2003年11月～(2004年3月全社展開完了) 550台(550名)	お客様からの修理依頼に対して、紙(FAX)で指示していたものを、修理依頼、進捗報告、作業報告、部品発注等の情報をPDAとFOMAを活用し、データでのやり取りとした。その結果FAXでのやり取りは日単位であった情報のリアルタイム性が向上し、お客様への報告リードタイムの短縮化や、データのエンタープライズ費用や紙等の削減が可能となった。また、モバイルプリンターの利用により、手書きの報告書(領収書等)から印刷したもの(普通紙)をお客様に提供できるようになった。一方、個人情報(顧客情報)が紙で残っていたものがデータ化されたため、修理が完了後一定期間でそのデータも削除され漏洩の危険が低下した。その他、技術的な情報もPDAからイントラを参照できるようにし、現場での技術情報確認が可能となった。業務フロー自体は大幅な変更しない方法でシステム化を行った。	ブラザー工業
特別賞	株式会社 やまや	酒類販売業	営業本部 営業部	Edy決済・情報配信・ネットショッピング・CRMシステム	やまやモバイル会員向けのおサイフケータイを活用したサービス	2004/10/1 500名(モデル店6店)全国164店へ拡大予定	おサイフケータイ(モードFelica)を活用し、モバイル会員向けに携帯電話でのネットショッピング(注文・MobileEdy決済・配達)とお店のPOSシステムでのEdy決済を採用。携帯電話でのネットショッピングとPOSシステムでお買上げ金額の自動集計とメールの自動配信システムを構築。(配信システムは、会員からのアンケートや携帯電話からのコンテンツ入力・グループ配信も可能)QRコードと空メールを活用し、携帯電話のバーコード機能で登録サイトへ直接アクセス、空メールでネットでの会員登録を実現。	NTTドコモ東北
奨励賞	株式会社 アイケイコーポレーション	サービス業	営業関連部門	バイク買取査定 カルナビ連携地図運行管理システム	バイク買取の業務効率化支援、運行ルート効率化支援	2005年3月 104台 2005年4月 22台増設予定	・世界初の通信モジュール内蔵型カーナビゲーション「Air Navi(エアナビ)」(パイオニア社製)と、地図サーバシステム、基幹システム(アイケイ様ホスト)とを連携させ、今までにない使い勝手の良いアプリケーションを業界で初めて導入。 ・本部・運行管理者が査定員ごとのスケジュールをサーバ上で管理。 ・本部より、各査定員のトラックに搭載したAir Naviに位置情報を送信すると、指定先まで最新の地図とリアルタイムの渋滞情報(VICS)を使い、顧客先までの効率の良いルート案内をします。同時に顧客情報も配信し、訪問効率の向上を実現しています。	KDDI
奨励賞	株式会社 エフエム滋賀	ラジオ放送	株式会社エフエム滋賀 サテライトスタジオ	モバイルスタジオを利用したFOMA高品質音中継放送システムの構築	第4回びわ湖男女駅伝生中継及び県内外の話題スポットより毎日(月～木)生中継放送を行う。	2004/10/1 2台(スタジオ・中継地用)	・通常、週2回だった中継が週6回へ増加(3倍)、春の番組の改編への新規クライアント獲得に向けたツールとなっている。 ・年末の3つの特別番組 歩くラジオ(彦根市一周)・走るラジオ(自転車びわ湖一周)・ 遊ぶラジオ(ラジオパーソナリティセンターがリスナーへプレゼントを届ける)で利用、収益に貢献した。 ・従来のバスの中継の場合、技術スタッフが4名必要であったが、1名で対応可能となり、人件稼働費削減となった。また、ISDN手配の必要がなくなった。 ・今後のFMラジオとしての事業拡大の目玉となっている。	NTTドコモ関西
奨励賞	株式会社 紀文フレッシュシステム	物流サービス業	物流事業部	Kittruck (web運行管理システム)	実運送事業者向けの業務合理化と携帯電話によるリアルタイム納品実績報告	2003/10/1 1300台(管理車両台数)	Kittruckは、運送会社メリットを図るという視点から運送事業の主な業務系・請求支払系・管理系をワンシステムで行いデータ連携による事務作業を軽減する事と、荷主への物流品質確保という視点で携帯電話から納品実績の報告をリアルタイムで収集・共有し、GPS付携帯を使用すれば位置情報を確認できる。	一般応募
奨励賞	株式会社 KESAKAシステム	サービス業	マンション管理部門	kesakaサービス	非接触IC技術(Felica搭載携帯など)を利用したマンションキー及びマンション管理総合システム運営など。	2004/11/22 ジョイナス吉塚(148世帯)	居住者の鍵として、ネットワークセキュリティなど重視。センターサーバ(ログサーバ、管理サーバ、ケータイWebサーバ)については、データセンター(CRCソリューションズ)に設置しセキュリティを確保。機種はセキュリティ、保守運用を考慮して、Sun製品を導入。また各マンションに設置する物件サーバは、データセンターをVPN接続して、セキュリティを確保。	伊藤忠テクノサイエンス
奨励賞	株式会社 ソキア	製造業	新潟中越地震復旧・復興GISプロジェクト(http://chuetsu-gis.nagaoka-id.ac.jp/)で試験導入	被災状況収集システム(被災証明発行支援システム)	新潟中越地震の被災状況調査ならびに復旧・復興計画のための現地調査	2004/12/1 1セット(1班)	導入機器 災害情報入力デバイス:Bluetooth技術を活用した入力、GPS:高精度位置情報取得デバイス(ソキア製Bluetooth対応GPS、精度1m)、PDA:災害情報入力デバイス(Bluetooth対応PDA、IPAQなど)、カメラ:被災・破壊状況写真撮影デバイス(RICOH製Bluetooth対応CaplioProG3、被写体の位置を撮影可能)	リコー
奨励賞	高崎市	行政	交通政策課	高崎市 コミュニティバス「ぐるりん」バスナビシステム	・バス利用者の利便性向上 ・バス利用者層の拡大 ・市街地の活性化	2004/4/1 導入台数 22台	[DoCo]で「Car for BUS」車向運行管理サービス、「DoCoで「Car」を基に、バス業界の課題である、バス利用者の利便性の向上やバス利用促進向上を図ることができるバスナビゲーションシステム、GPS機能を搭載した専用車載機から、DoCoMoの通信ネットワーク「DoPa」を経由して定期的にバス位置情報をデータセンターへ送信。バス管理者はインターネットの地図上や、専用の管理画面上で自社のバスを確認・管理する事ができる。バス利用者はケータイやパソコンを利用して、対象のバスが現在のどの停留所付近を走行しているのか?あと何分くらいで到着するのか?目的地まで何分くらい掛かるのか?を確認する事ができる。また、バス位置情報だけではなく、「時刻表」や「インフォメーション情報」、「アンケート」等、便利で有益な情報配信ツール、コミュニケーションツールとしても活用できる機能を持つ、ハード・ソフト・通信費を含めた、定額性のASPサービス。	NTTドコモ
奨励賞	東亜建設工業株式会社	建設業	土木本部 機電部 電気課	海洋土木に特化したモバイルデータ伝送システム	船舶位置動態管理 / 地盤沈下監視 他	2003年4月～ 120台以上	導入したNWサービス DLP(DoCoMo Location Platform)サービス 船舶位置動態管理、ビジネスmoperaアクセスプロ(旧 XWave) 地盤沈下監視 導入したモバイル機器 Posiseek R及び HGU7000 船舶位置動態管理 海上利用のため、一部カスタマイズして利用している機器あり FOMA F2402 / Packet Walker / PLC 地盤沈下監視	NTTドコモ東海
奨励賞	株式会社 東京三菱銀行	銀行業	リテール部門	ケータイアプリバンキング	携帯電話のアプリによるモバイルバンキング取引の実現。	2004年9月:アプリサービス開始。 2005年1月:au(Brewアプリ)対応開始。利用者数は約2万人(3月20日現在)。	利用者は携帯電話に本アプリをダウンロードし、これを介して、弊社のダイレクトバンキングシステムに接続し、モバイルバンキングサービスを利用する。従来のブラウザベースのモバイルバンキングにおける操作性・表示性能の限界・制約を打破し、スムーズな操作感と豊富な表示情報量を実現した。新たな機能・サービスとして、契約者番号等の保存による「簡単ログイン」、数百の取引明細を表示できる「ケータイ通帳」、振込内容の保存による「クイック振込」、請求情報をコード化した二次元コードを読み取ることによる「QRコード振込」を実現。導入効果として、本サービスの効果により、モバイルバンキングの利用者と利用件数が著増した。	NTTドコモ
奨励賞	東邦薬品株式会社	流通業	コールセンター / 営業部門	コールセンターメール開封確認システム	お得意先からの電話(受注・問合せ等)を、音声認識し、その結果を利用して、担当営業PDAへメール連絡し、開封確認する。	2004年11月	音声認識を利用したコールセンターとして世界初の試みである。音声認識、メール送信、開封確認(専用画面、Web両方)を有するコールセンターシステムとして、現在、ビジネスモデル特許出願中。担当営業は、PDAの広い画面上で、メール件名により複数の要件・状況・問い合わせの存在を容易に把握できる上、メールの内容を確認出来るので、メモを取る手間が省け、延滞無(対応)が可能となった。担当営業の上長も、開封状況とメール内容まで確認できるので、管理と対応が可能となった。	東芝ソリューション、東芝
奨励賞	凸版印刷株式会社	出版印刷業	Eビジネス事業部 ネットワークビジネス本部 ビットウェイ部	ビットチャージ	コンテンツの自動ダウンロード	2005/9/1 エンドユーザーの無償リリース	PDAにクライアントソフト「ビットチャージ」をインストールし、凸版印刷がハンドリングする約4万件のコンテンツを自動ダウンロードするシステム。エンドユーザーは、「ビットチャージ」を無償ダウンロードし、希望するコンテンツを凸版印刷のサイトから購入する。「ビットチャージ」がインストールされたPDAがアクセスポイント内に入ると、PPCの電源が自動的に入り、希望するコンテンツ(ニュース、eブック等)を自動的に取得できる。駅の構内、ハンバーガーショップ等で、ハンズフリーでコンテンツの自動ダウンロードができ、見たいときにすぐに見る事が出来る。	アイコン
奨励賞	学校法人春日学園 はなその幼稚園	教育(幼稚園)	園通信委員会	はなその「e-つうしん」	毎日の保育活動内容の報告(写真添付)および緊急連絡	2004年10月～ 園児の両親および祖父母 約1000名	1.「e-つうしん」 園から保護者に携帯メールで一斉に画像付きのお知らせを送るASPサービス。各々の担当(園教職員)が携帯電話から園情報を園児両親、祖父母へ送信。 2.「携帯電話」P252iS4を園側の送信端末として利用。園からのメール受信は登録者各自の携帯電話(各種メーカー対応)を使用。	リックテレコム
奨励賞	日立コンシューマ・マーケティング株式会社	販売・エンジニアリングと保守サービス	日本全国の出張修理サービスマンへ導入	サービスモバイルシステム	携帯電話をモバイル端末として活用し、作業指示や完了報告をリアルタイムに受け渡しを行い、モバイルプリンタで完了報告書(領収書)の印刷を行う	2004/10/1 約1,000台	サービスモバイルシステムはお客様、ご販売店様からの修理依頼をコールセンターで受付し、出張修理サービスマンにダイレクトで作業指示データ(お客様氏名、住所、電話番号、製品型式、故障症状、訪問希望日時など)を送付する。修理完了後、モバイル端末機(FOMA F900i/P900i)から修理内容を入力し、赤外線通信(IRDA)を利用しモバイルプリンタ(MW-120)から完了報告書(感熱紙)を印刷すると同時に、コールセンターへ完了データを送信する。コールセンターとモバイル端末が連動することにより、サービスマンの進捗状況・訪問予定などがリアルタイムに把握できるため、訪問的束縛度が飛躍的に改善。サービス拠点での連絡業務などの業務量がなくなり効率アップ、生活密着商品(冷蔵庫、エアコン、洗濯機)の出張修理スピードに対するお客様ニーズを満たし満足度の向上を目的とするシステム。 携帯電話が圏外でも印刷出来るように専用アプリ(Dot35)で業務ソフトを開発。セキュリティ対策としては、MCOP認証(MobileConnectOneTimePassword)を使い、端末ID認証+マトリクス認証を採用。万一モバイル端末機を紛失しても、内部データの閲覧、複写が出来ない利点もある。圧縮ラジオリ(RELC)をアプリに組み込むことにより、サーバとモバイル端末機間のデータを全て圧縮して送受信することにより、パケット通信費の大幅な削減も実現。	NTTドコモ、ブラザー工業